



1

データ・設定のバックアップ

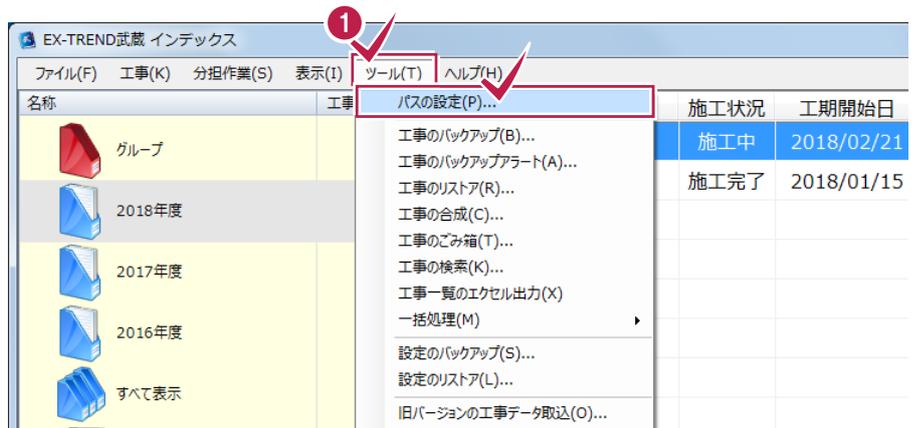
まず、旧パソコン（Windows7）のEX-TREND武蔵で、「工事データ」と「設定」をバックアップします。

1-1 工事データをバックアップする

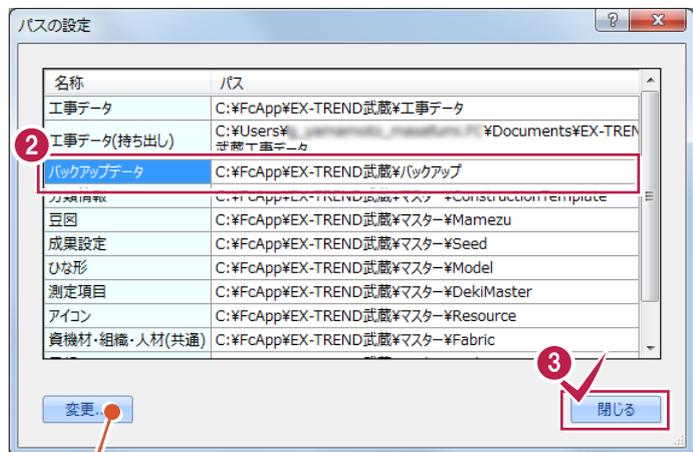
工事データをバックアップする手順です。 ※インデックス以外のプログラムは終了しておいてください。

- ① まず、バックアップ先のフォルダーを確認します。

インデックスの
[ツール] - [パスの設定]
をクリックします。



- ② 「バックアップデータ」の「パス」を確認します。
ここで設定されているフォルダーに、バックアップされます。
- ③ 確認を終えたら [閉じる] をクリックします。



バックアップ先のフォルダーを変更する場合は、「バックアップデータ」を選択し、[変更] ボタンをクリックしてフォルダーを指定します。



1

2



3

4

5

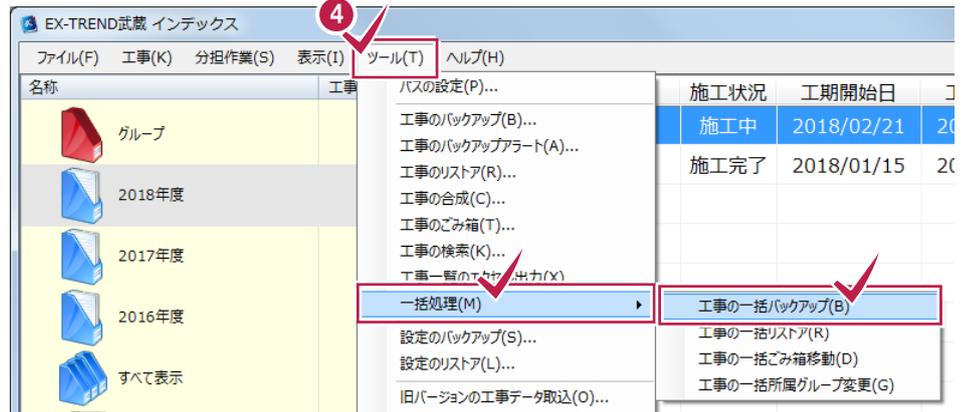
6

7

8

4 バックアップを実行します。

インデックスの
[ツール] - [一括処理] -
[工事の一括バックアップ]
をクリックします。

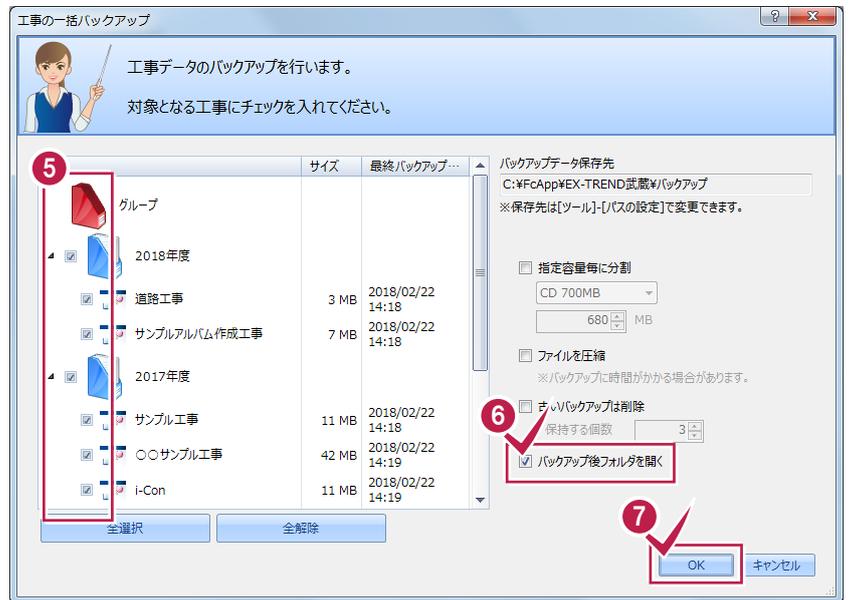


5 バックアップする工事のチェックボックスを「オン」に
します。

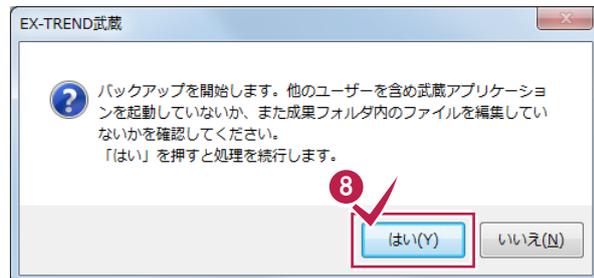
すべての工事をバックアップする場合は [全選
択] をクリックします。

6 [バックアップ後フォルダを開く] のチェックを「オ
ン」にします。

7 [OK] をクリックします。



8 [[はい] をクリックするとバックアップが開始されま
す。





1

2



3

4

5

6

7

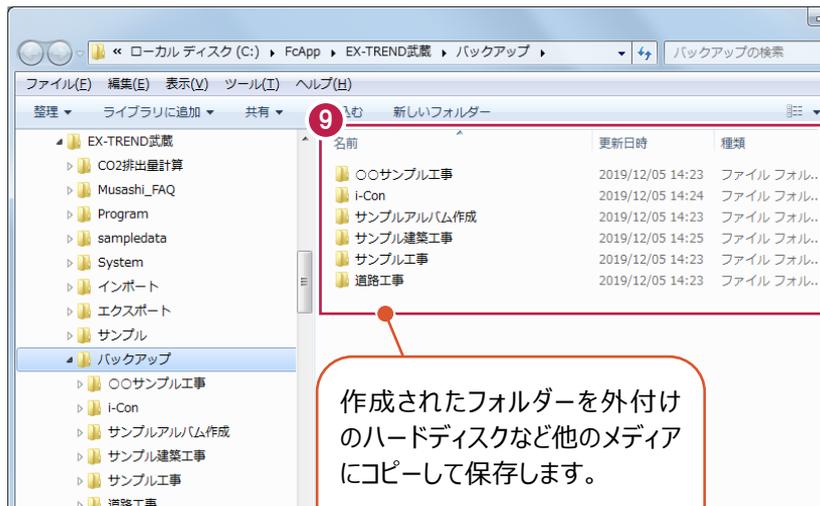
8

9 バックアップが完了すると、バックアップ先のフォルダーが開きます。

工事データ毎にフォルダーが作成され、工事データのバックアップファイルが格納されます。

このフォルダーを外付けのハードディスクなど他のメディアにコピーします。

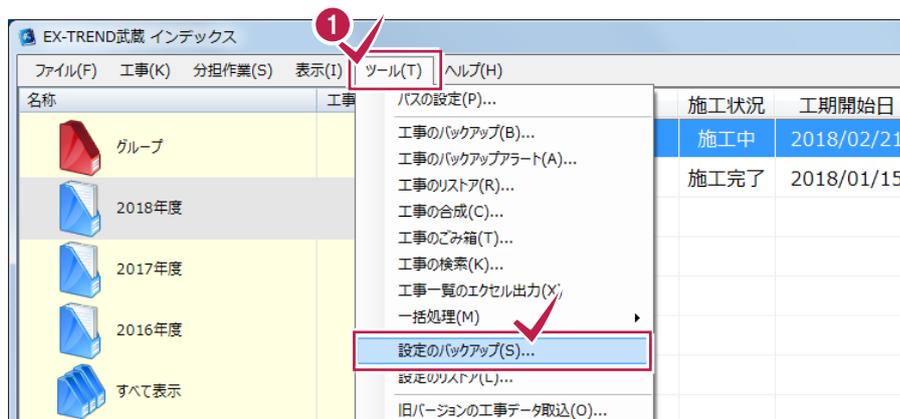
以上で、「工事データのバックアップ」は完了です。



1-2 設定をバックアップする

設定をバックアップする手順です。 ※インデックス以外のプログラムは終了しておいてください。

- ① インデックスの
[ツール] - [設定のバックアップ]
をクリックします。



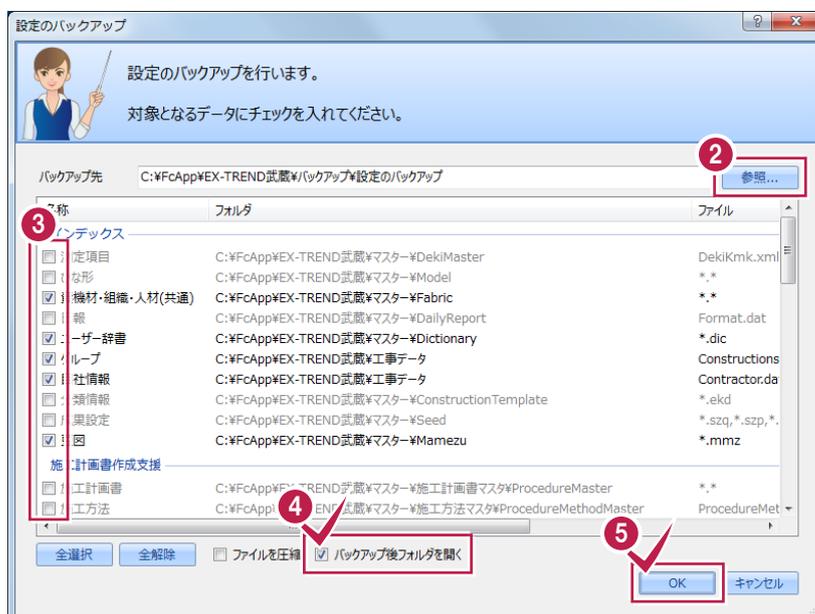
- ② [参照] ボタンをクリックして、バックアップ先のフォルダーを指定します。

- ③ バックアップする設定のチェックボックスを「オン」にします。

すべての設定をバックアップする場合は [全選択] をクリックします。

- ④ [バックアップ後フォルダを開く] のチェックを「オン」にします。

- ⑤ [OK] をクリックします。



- ⑥ バックアップが完了すると、バックアップ先のフォルダーが開きます。

バックアップした「日時」のフォルダーが作成され、設定のバックアップファイルが格納されます。

このフォルダーを外付けのハードディスクなど他のメディアにコピーします。

以上で、「設定のバックアップ」は完了です。

